

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	菁莪あおぞら会
団体の代表者	
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0221 (住所) 白岡市上野田 会員数 7 名
団体の設立年月日 及び活動年数	平成29年9月21日設立 活動年数 9月
事業の種類	行政指定テーマ事業
事業名	菁莪いきいきプロジェクト第2弾 みんなの居場所をつくる社会実験をやってみよう！！
実施期間	平成30年9月 1日(土) から 平成31年2月28日(木) まで
実施場所	大山地区 ・ 菁莪地区
予定参加者数	50 人
事業概要	【事業内容】 菁莪地域の活性化のためにより多くの人を集め、繋げて、それぞれの地域活動につなげていくことを目的とする「菁莪いきいきプロジェクト」の第2弾として実施する事業です。 この事業は、菁莪地域にある「普段使っていない建物(以下「空家等」という。)」を活用して、「食」と「会話」をテーマにした、子どもからシニアまでが集い、交流するイベントを開催しようとするものです。 このイベントは、地域に子どもやシニアの「居場所」を作る社会実験として実施し、菁莪地域において「居場所」が必要とされていることを実証することを目的とします。 また、ただ単にイベントを開催するだけでなく、同様の取組を継続し、菁莪地域に広がるように、参加者、協力者をしっかりと把握し、ネットワークの構築を図ります。 (主な内容) ・餅、そば、すいとん等、地域のシニアが子ども達に作り方を教えながら、多世代交流で料理をつくります。 ・作った料理について参加者みんなで感想を言い合い、次はどうしたらよいかについて話し合います。 ・参加者に「居場所」の必要性についての意見を聞くアンケート調査



	を行います。 ・参加者のうち、SNSを行っている人には、「菁莪あおぞら会」をフォローしてもらい、この取組を知り合いに伝えてもらい、取組のPRを行います。 ・参加者、協力者を含めた人を「菁莪居場所サポーター」に認定して、ネットワーク化を図り、次の取組につなげます。 ・実施に当たっては、地域の企業に協賛を依頼する他、クラウドファンディングを活用して活動資金を確保します。 【開催時期】 平成30年1月中旬 【場 所】 菁莪地域内の「空家等」 【参加対象者】 菁莪地域在住者
事業実施の効果	1 地域における空家等に対する意識が高まり、安全・安心な地域づくりに向けた空家の管理や活用に関する取組が始まります。 2 地域の人が自らの時間、労力、ノウハウを持ち寄って事業を実施することにより、地域のことをジブンゴトとして感じることができ、地域活動に対する意識の向上を図ることができます。 3 子どもからシニアまでの「居場所」を作り、多世代交流を行うことにより、参加者・協力者の地域に対する愛着が醸成されます。

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくり モデル事業補助金	100,000	市補助金
会費	7,000	会員7名×1,000円
負担金	15,000	大人500円×25人=12,500 子供100円×25人=2,500
協賛金	20,000	地域内企業等からの協賛金 (5,000円×4社)
寄付	50,000	クラウドファンディング等
雑入	1000	預金利子等
合 計	193,000	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
備品購入費	(20,000)	空家等清掃備品購入
会議費	(18,000)	会場借用料 (600円×10回) =6,000円 会議お茶代 (7人×10回×100円) =7,000円 資料印刷費 (50枚×10回×10円) =5,000円
広報費	50,000	開催チラシ (A4両面)、ポスター (A2、A3) 制作・印刷費
リース費	50,000	自家発電機、照明機器等レンタル代
燃料費	(20,000)	自家発電機、ストーブ等燃料費 (180ℓ)
消耗品費	(10,000)	事務用品等
食料費	(25,000)	○協力者昼食費 (50人×500円)
合 計 (うち対象外経費の額)	193,000 (93,000)	